

協働のまちづくりマスター養成講座

11月5日(火)のよる、全8回の協働のまちづくり連続講座「協働のまちづくりマスター養成講座」の第1回を開催しました。参加者は、町民と職員を合わせた受講生や事務局スタッフも含め全員で23名でした。

まずは主催者からのあいさつのおと、「武豊町のめざす協働のまちづくり」についてガイダンス。続いて、簡単なゲームや自己紹介などを通して、協働を進める上で大切な「コミュニケーション」のコツを学んだあと、グループに分かれて「次回の講座(会技術)で、こんなこと知りたい! 学びたい!」を考えて発表しました。

11月5日(火) 19:00~21:30 思いやりセンターにて
初級編①「コミュニケーション」



1 あいさつ～ガイダンス
 あいさつのおと、武豊町がめざす「協働のまちづくり」について説明がありました。



本年度は、「まちづくりマスター養成講座」皆さんに継続しているいろんな形でまちづくりに関わっていただけることを期待しています!

企画政策課 近藤課長



2 アイスブレイク
 ペアになって、簡単なゲームをしたり、お互いの似顔絵を描いたり、お互いを知る自己紹介をしたりしながら、参加のスイッチをオン! 協働を進める上で大切な「コミュニケーション」のコツを学びました。



3 チェックイン
 一人ひとり、「こんなことやってます!」や「講座で学びたいこと」を紹介しあいました。



武豊町のめざす協働のまちづくりは…
 地域で抱える、町民だけ、行政だけでは解決できない問題を、お互いの立場や役割の違いを理解し尊重し合いながら課題解決・問題解決という共通の目的を達成するために協力していくこと!

4 グループワーク「次回の講座(会技術)で、こんなこと知りたい! 学びたい!」
 4つのグループに分かれて、ブレインストーミング(ブレスト)の練習をしたあと、「次回の講座でこんなこと知りたい! 学びたい!」のアイデアを出し合い、その中からグループのイチオシ3つを選んで発表しました。

「次回の講座(会技術)でこんなこと知りたい! 学びたい!」

- ★人の集め方
- ★人の心のつかみ方
- ★みんなに聞く耳を持ってもらえる話し方
- ★人に分かりやすい説明をする方法(説明力!)
- ★アイデンティティの出し方
- ★情報のまとめ術
- ★意見のまとめ方
- ★否定的な物事の伝え方。相手と意見が違う時の落とし方
- ★へこんだ時の立ち直りの考え方
- ★組織ゲーム 役割分担、チームの作り方

ブレストのコツ

- ①質より量!
- ②笑いや奇抜さ重視!
- ③横取り・相乗りOK!



ひとことアンケートより
 「参加のハードルを下げる」という言葉が印象に残った/アイスブレイクで一気に話しやすい雰囲気になった/ブレストでは自分の思いつかない発想が出て、いろんな意見で気づきがあった/傾聴がいかに大切か学べた/同じ方向を見るということでチームは素敵なものになる! ほか

発行 & 連絡先: 武豊町役場 企画部 企画政策課
 〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
 TEL: 0569-72-1111
 FAX: 0569-72-1115
 E-mail: kikaku@town.taketoyo.lg.jp

